



わかば

流山市立北部中学校
平成30年9月20日
生徒数 495名

『防災対応力を』

校長 金子 邦晃

晴れれば熱中症、風が吹けば台風、雨が降れば洪水・土砂崩れ、極めつけは震度7の地震。これらの災害に伴う激甚な被害はたった2ヶ月の間に起こっているものです。また日本列島の北から南までどこでも発生しています。自然現象が極端から極端に振れていて、今年だけの異常気象であってほしいと願うばかりですが…。

防災意識や危機管理は日頃から高めていかなくてはならないと感じています。学校では、二学期開始早々に避難訓練を行いました。災害は学校にいる時に限るものではなく、校外や家庭、街中で起こることも考えられます。中学生は自分で自分の身を守る意識を持ち、危険を察知する力や危険を回避する力を、日常生活の行動に当てはめながら学んでいく必要があります。6月に発生した大阪北部地震では通学途中の児童が学校のブロック塀で圧死する痛ましい事故が起きました。このことを受け、全国で通学路の安全点検や改修工事等が実施されています。北部中でも災害時に倒れる可能性があるため、校門横のブロック壁が撤去され、新たに安全なフェンス壁に改修されました。各自が日々通学している道すがら、危険だと思える箇所を感じなくてはいけないし、万が一その時に災害（地震だけではなく、大雨による道路の冠水等も）が起きたらどう行動したら良いのか。普段の時にこそ考えておくことが大切なのです。

また、実際に避難所を開設するような大規模な災害に見舞われた際には、中学生が避難所運営の大きな力になることが、過去の事例から報告されています。そこで流北中生には地域のお祭りや行事に参加して交流を深めるとともに、そんな活動の中でボランティアの気持ちも養えれば、災害時には共助の担い手になることができるのではないかと考えます。今年、流山地区に大きな災害が発生しなかったことは幸いなことですが、この機会に安全で安心できる生活や行動を学び、見直していきたいものです。



23日（日）は本校の第72回の体育祭になります。生徒達が活躍する姿をぜひ地域の皆様にもご覧いただきたいと思っております。

<夏の活躍> 暑い暑い夏に活躍した主な内容紹介

全日本中学校陸上競技選手権大会	海鋒 路さん（走高跳 予選）	塘ありあさん（100mH 予選）
関東中学校陸上競技大会	海鋒 路さん（走高跳 12位）	塘ありあさん（100mH 7位）
関東中学校水泳	今枝 華萌さん（200m・400m個人メドレー 予選）	
ピティナピアノコンペティション	北川 愛梨さん（東日本4地区本選 奨励賞）	
流山市PTAバレーボール大会	北部中PTAバレー部	優勝